

(宮崎県商工会議所連合会 共同事業)

宮崎県内企業景況調査報告書

2020年4月～6月期

第97回

宮崎県商工会議所連合会

(幹事: 宮崎商工会議所)

目 次

1. 実施概要
2. 調査結果(DIの推移)
3. 概況
4. 県内の景気動向
 - (1)前期比 令和2年1月～3月比
 - (2)前年同期比 平成31年4月～令和元年6月比
 - (3)来期見通し 令和2年7月～9月見通し
5. 業種別の景気動向
 - (1)製造業
 - (2)建設業
 - (3)卸売業
 - (4)小売業
 - (5)サービス業(飲食関連・観光関連を含む)
6. 経営上の問題点
7. 今後の対応策
8. 国・県等への要望

1. 実施概要

(1) 回答率

調査対象企業数	500社
回答企業数	141社
回答率	28.2%

(業種別)

製造業	42社
建設業	25社
卸売業	14社
小売業	20社
サービス業	40社
合計	141社

(2) 実施時期

2020年4月～6月期

(3) 調査内容

調査対象の第2四半期について、前期比、前年同期比及び来期見通しについて、売上高（出荷額・受注額）、採算（経常利益ベース）、資金繰りの状況、仕入れ単価（資材、原材料、商品）、雇用（労働力）状況（含むパート）、設備投資計画、業況の各項目ごとに景況感を調査した。

(4) 調査対象

県内9つの商工会議所（宮崎・都城・延岡・日向・高鍋・日南・小林・串間・西都）の地域の実情を考慮して、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業の5業種で合計500社を調査対象とした。

(5) 調査方法

県内9商工会議所において、それぞれの地域の調査対象企業へ調査票を送付し、回答をFAX等で返信していただき、それぞれの商工会議所で行った調査結果を宮崎商工会議所経営指導部が集約して、集計分析を行った。

2. 調査結果(DI)

DIとは（景況判断指数）とは

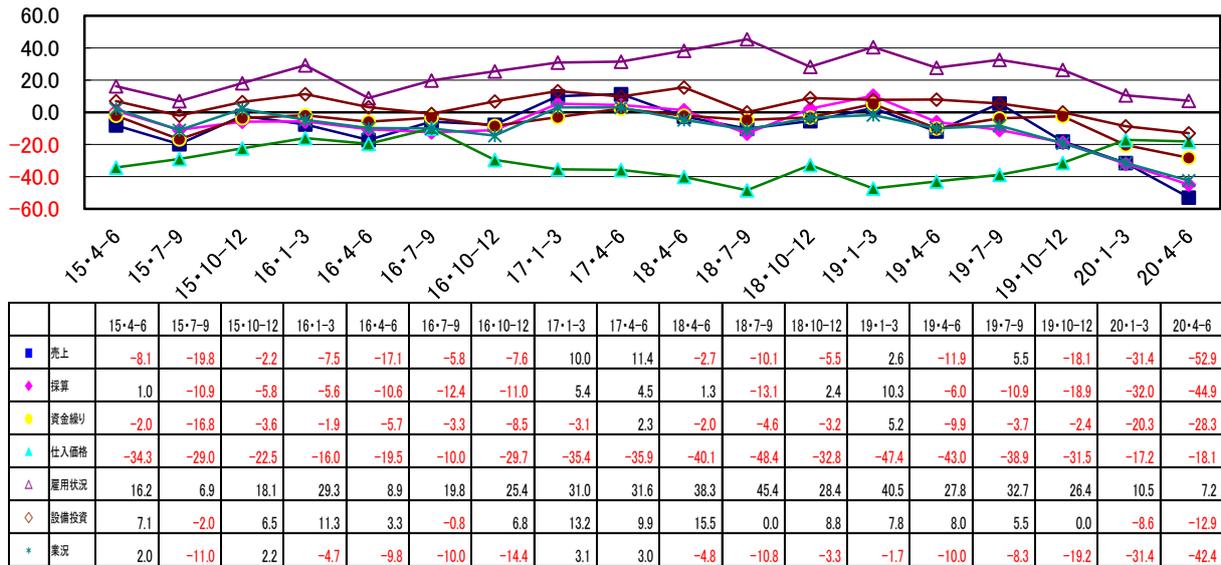
DIは、売上・採算・資金繰り・仕入価格・雇用状況・設備投資・業況などの各項目についての、判断状況を表します。

ゼロを基準として、プラス値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味着します。

売上DI	=	(増加回答の割合)	—	(減少回答の割合)
採算DI	=	(好転 ")	—	(悪化 ")
資金繰りDI	=	(好転 ")	—	(悪化 ")
仕入価格DI	=	(下落 ")	—	(上昇 ")
雇用状況DI	=	(不足 ")	—	(過剰 ")
設備投資DI	=	(拡大 ")	—	(減少 ")
業況DI	=	(好転 ")	—	(悪化 ")

2. 調査結果(DI)

前年同期比(全企業DIの4か年の推移)



3. 概況

新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な業況悪化

(1) 今期の特徴

今期は新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しており、2020年4月7日に緊急事態宣言が発令され、県外への移動や外出の自粛が求められ、全業種で大幅な売上減少の影響が出ている。

宮崎県としては、小規模事業者事業継続給付金の支給があり、国の持続化給付金等に加えて事業継続につながる対策が今後も必要となる。

(2) 来期の見通し

来期の見通しについて、全業種で悪化すると予想する企業が多い。新型コロナウイルス感染症の影響で、県内外の移動が制限されており、経済活動が縮小しているため、今後の先行きを不安視するコメントが多くみられた。

(3) 経営上の問題点

1位「需要の停滞」、2位「従業員の不足」、3位「熟練技術者(従業員)の不足」、4位「人件費の増加」、5位「生産設備の不足・老朽化」という結果となった。

前回の結果と比較すると、1位と4位は変わらずであったが、2位と3位の順番が入れ替わり、前回6位であった「生産設備の不足・老朽化」が5位になるという結果となった。

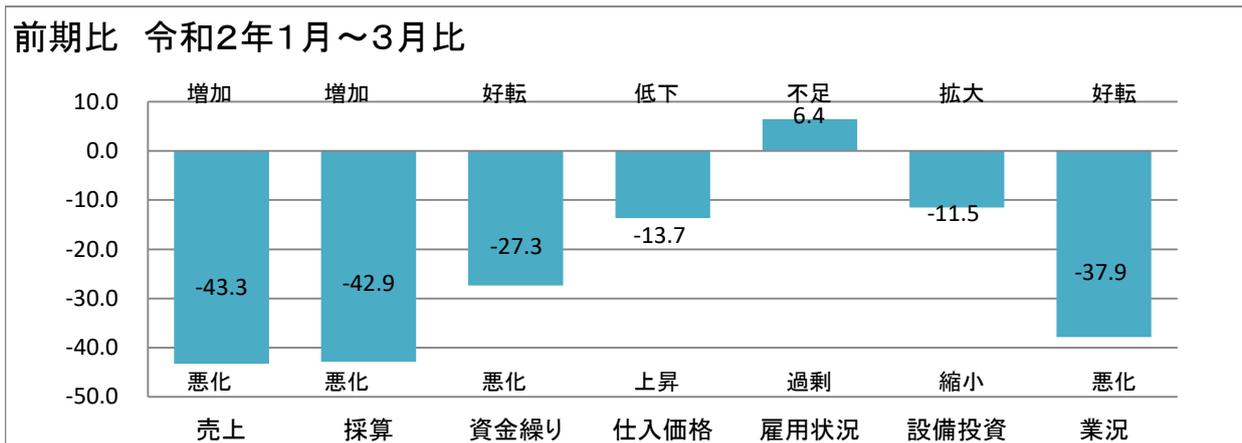
業種別では、建設業で1、2位が「従業員・熟練技術者の不足」という結果となった。

(4) 今後の対応策

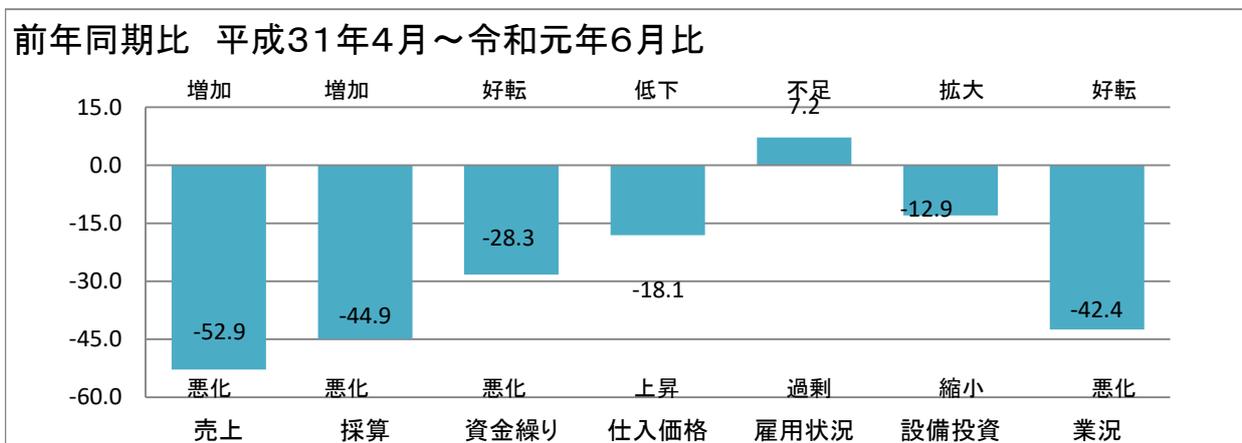
1位「生産性を向上させたい」、2位「新規市場を開拓したい」、3位「その他の合理化を実施したい」、4位「従業員を新規雇用したい」、「新製品の開発を行いたい」、5位「新製品の開発を行いたい」という結果となった。前回の結果と比較すると、5位から4位に「新製品の開発を行いたい」が入り、「人件費を削減したい」が5位に入った。

業種別では、建設業で「下請発注を減らしたい」という項目が4位に入る結果となった。

4. 県内の景気動向(全業種)

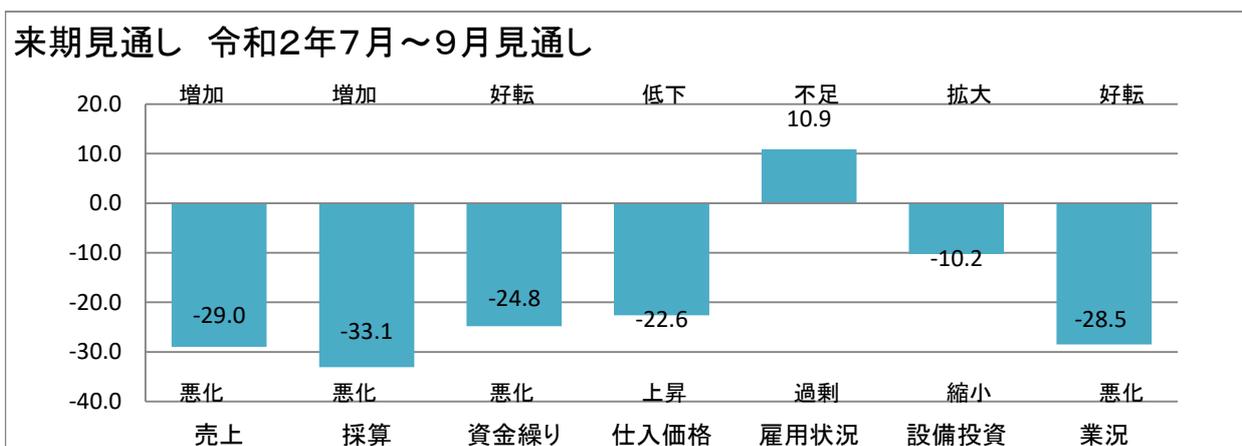


前期と比較すると、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となった。全業種で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。飲食業の来店客減少の影響を食品関連の製造業が受け、製造業の受注減に伴う生産減少の影響を運送関連のサービス業が受けるなど、全業種で連鎖的な影響を受け、厳しい業況となっている。また、卸売業に関しては、雇用状況DIが過剰と示す結果となった。



前年同期と比較すると、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となり、特に売上DIが▲52.9という数値を示す結果となった。全業種で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で売上・採算が大幅に減少しており、厳しい経営環境となっている。

一方、情報サービス関連業では、PC機器の更新の需要増が見られた。

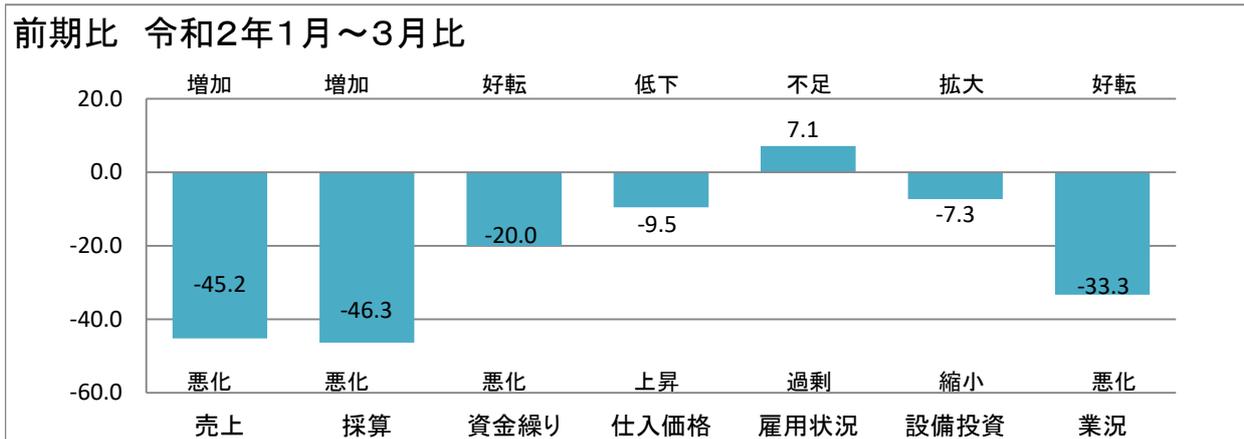


来期の見通しについて、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となった。各業種でも、新型コロナウイルス感染症の影響が今後も続くこと予想し、先行き不透明であることを不安視するコメントが多くみられた。

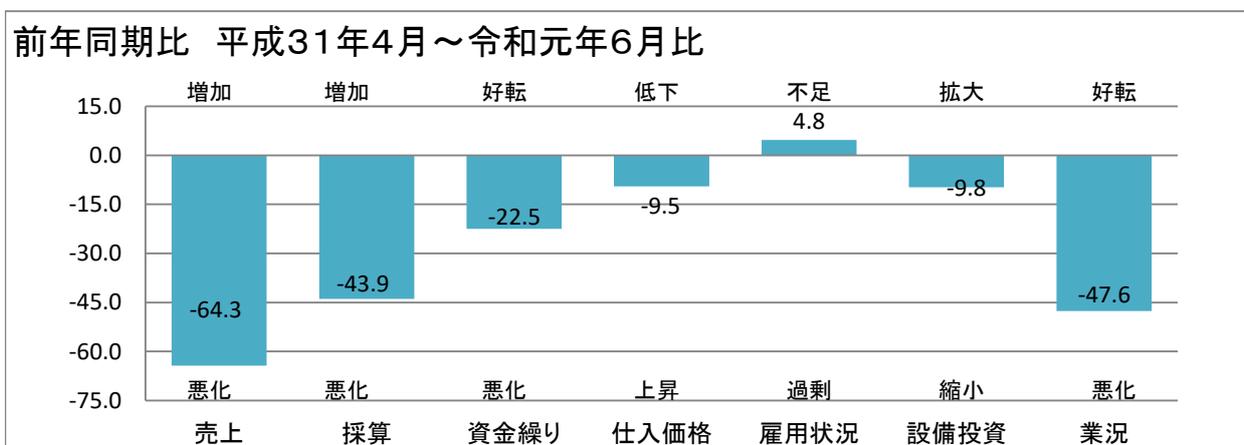
コロナ禍が落ち着くこと、ワクチンを求めるコメントも多く見られた。

5. 業種別の景気動向

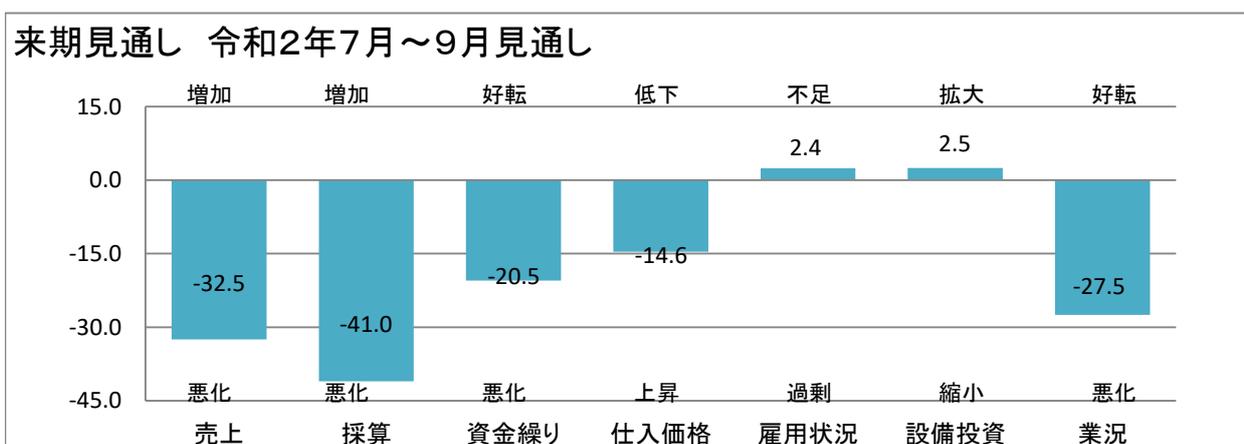
(1) 製造業



前期と比較すると、全ての項目において、マイナスの数値を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、需要が落ち込み、売上が大幅に減少している。食品関係では製造に関して、飲食業の事業悪化の影響をそのまま受けているとのコメントもあった。

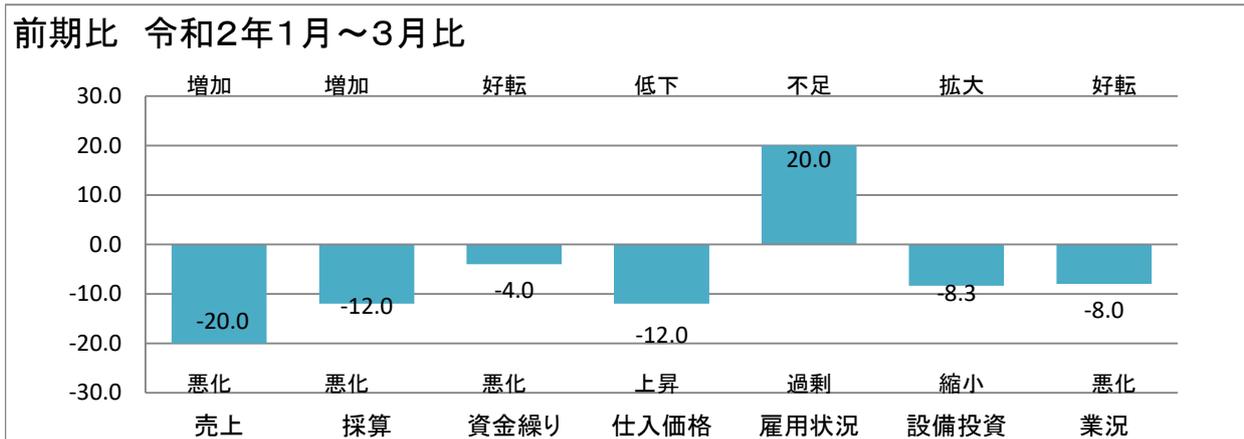


前年同期と比較すると、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となった。特に売上DIに関しては、▲64.3という大幅なマイナスの数値となった。新型コロナウイルス感染症の影響で、受注が減少、売上、採算ともに悪化し、業況は厳しい状況である。取引先の休業を受けて売上等が減少しているというコメントもあった。

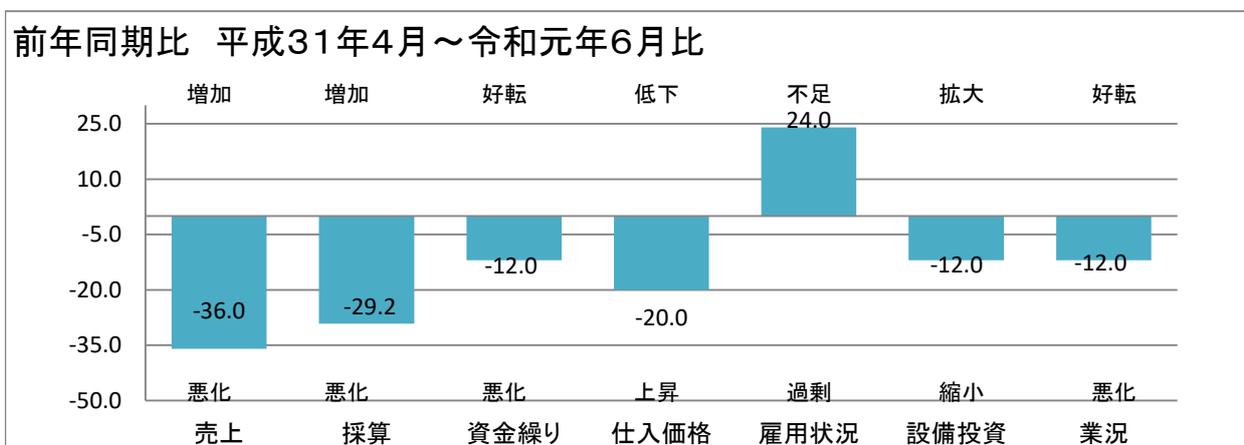


来期の見通しは、ほとんどの項目は大幅なマイナスの数値を示す中、設備投資DIが拡大を示す結果となった。製材業や清涼飲料水製造、鉄鋼業のなど一部では繁忙期に入り、売上増加を期待する声もあるものの、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない等、先行きを不安視するコメントが多数見られた。

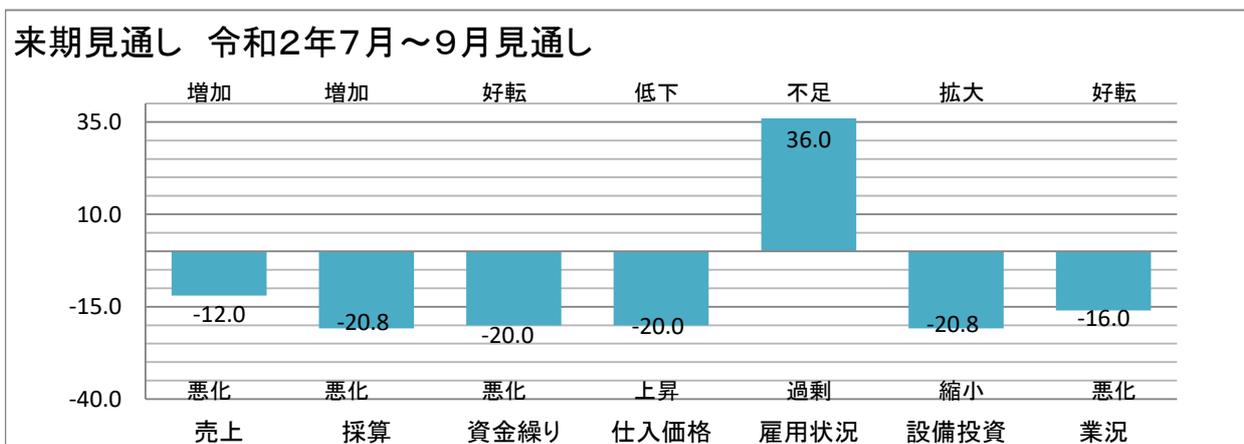
5. 業種別の景気動向 (2) 建設業



前期と比較すると、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響で、県外工事の自粛や民間発注の減少したとのコメントが見られた。また、電気工事業では労働力不足とのコメントや塗装業では、自動車業界の受注が予定より減少したとのコメントも見られた。



前年同期と比較すると、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響で、民間工事の受注が減少したとのコメントが見られた。一方、単価・経費の見直しや自社キャンペーンの範囲での受注など企業努力で経営を維持しているというコメントも見られた。

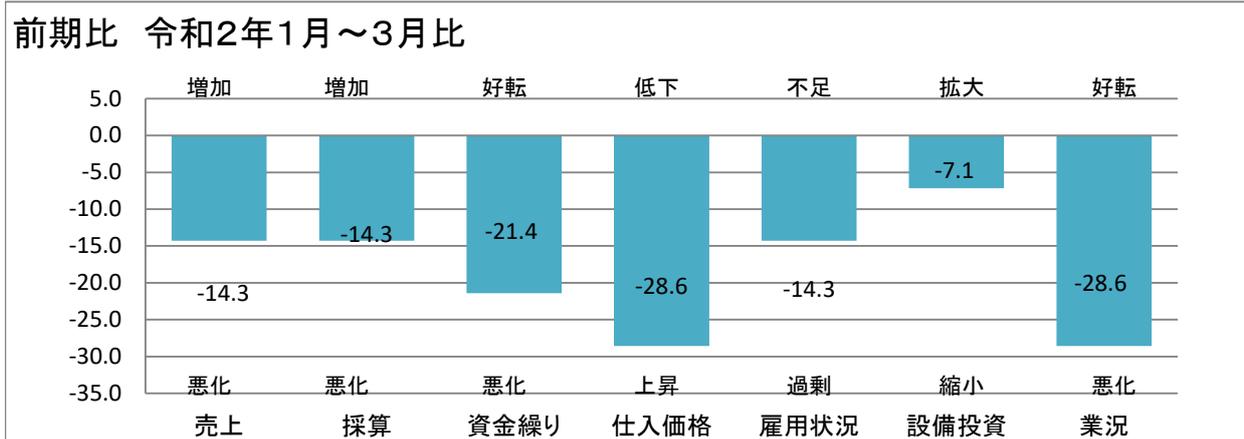


来期の見通しについて、全ての項目でマイナスの数値を示し、特に雇用状況DIの数値が大きく不足を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響がどこまで及ぶか想定できない面があり、見通せないというコメントが見られた。

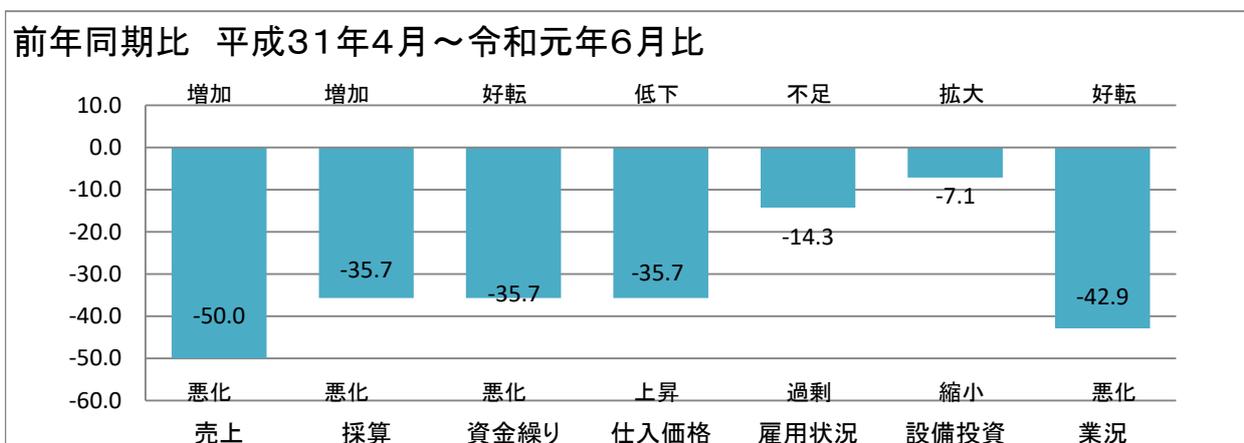
一方、タイル施工工事や塗装業の一部では受注の回復が見られるというコメントもあった。

5. 業種別の景気動向

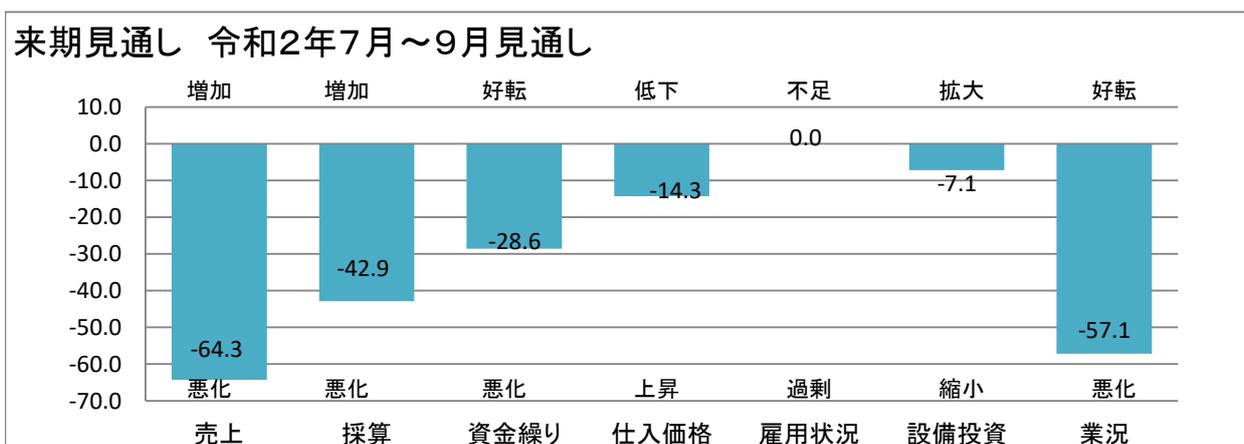
(3) 卸売業



前期と比較すると、DI値はマイナスの数値を示す結果となった。
 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言をうけ、顧客となる飲食店の休業、時短営業により売上が減少したというコメントが見られた。
 一方、父の日やお中元による需要が前期より増加したとのコメントが見られた。



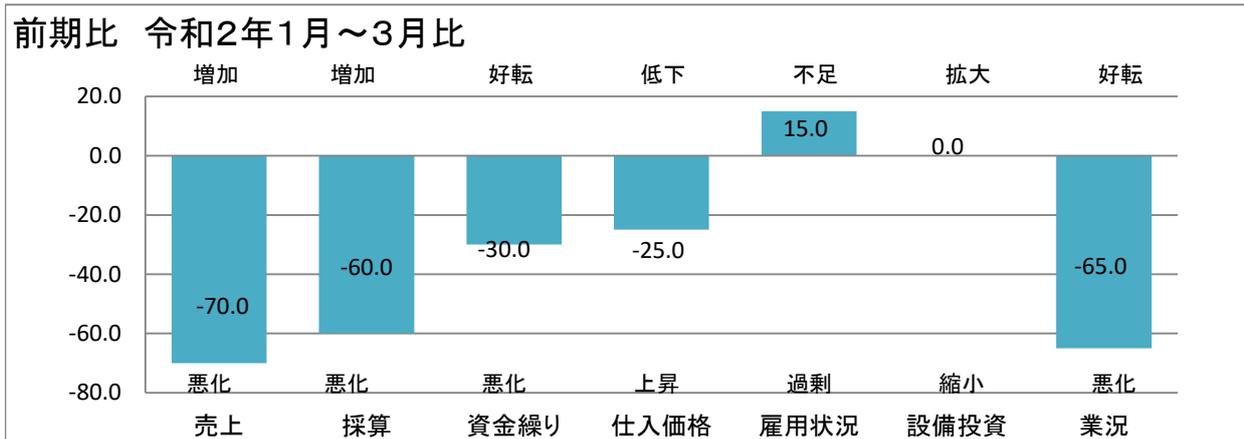
前年同期と比較すると、DI値はマイナスの数値を示す結果となった。
 新型コロナウイルス感染症の影響で、飲食業の休業が拡大したことに伴い、業務用の受注が減少し、大幅な売上減少となっているというコメントが見られた。
 また、青果卸に関しては、品物が3倍以上に値上りし、雨で出荷量が減少したとのコメントも見られた。



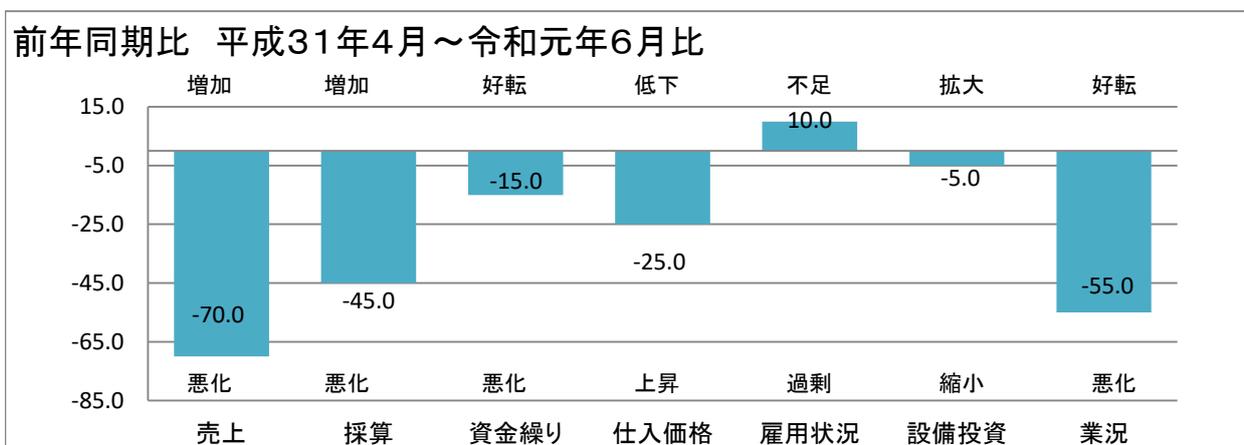
来期の見通しについて、特に売上DIの数値が▲64.3を示し、業況DIの数値も大きくマイナスを示す結果となった。
 新型コロナウイルス感染症の影響で見通しが立たないというコメントが多く、酒類関係は、業務用商材の売上が大幅に減少し、家庭内需要ではまかないきれないとのコメントも見られた。

5. 業種別の景気動向

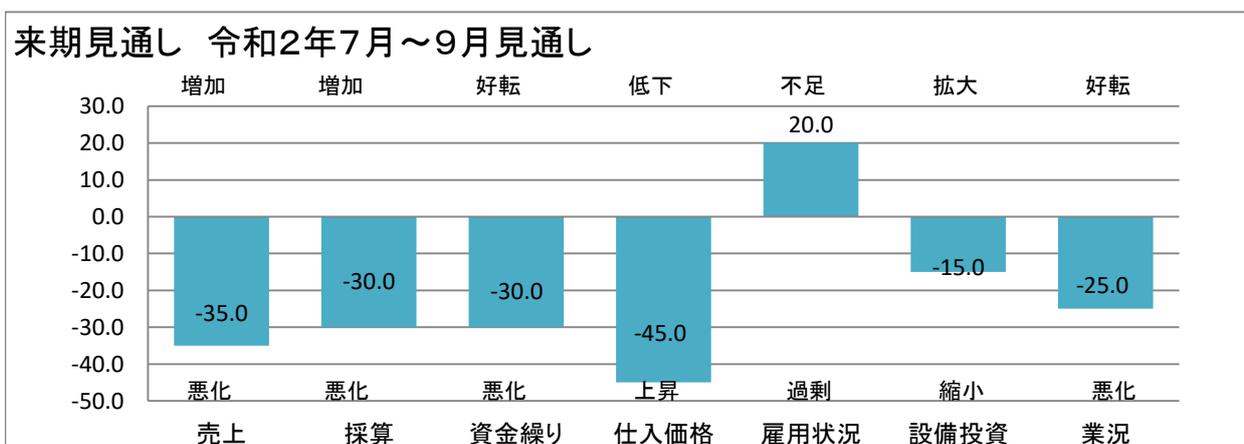
(4) 小売業



前期と比較すると、特に売上・採算・業況DIが大きくマイナスの数値を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響で、催事やイベントを開催できず、集客ができなかったことにより売上が減少したというコメントが多く見られた。また、燃料小売業では、業務に使用する燃料の消費が激減したというコメントも見られた。



前年同期と比較して、全ての項目でマイナスの数値を示し、特に売上DIが▲70を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響で、食品関係では輸入食品のストップ、自動車関係では、生産に遅れが生じ売上に結びつかなかったというコメントが見られた。一方、燃料関係では、原油価格の下落で前年より仕入価格が安く、利益が前年並となったというコメントが見られた。

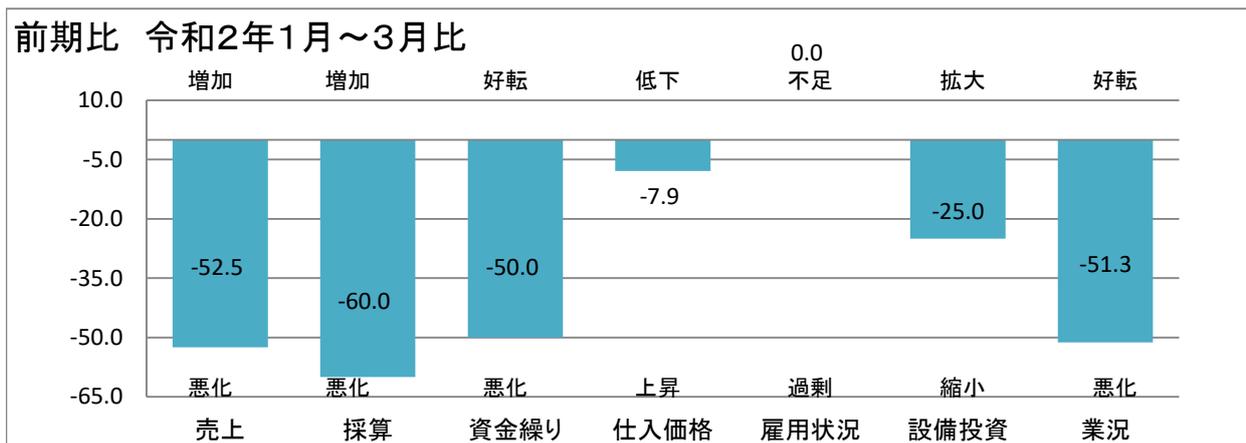


来期の見通しとして、全ての項目でマイナスの数値を示し、特に仕入価格DIが▲45を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響による買い控えによって消費が低迷し、売上の落ち込みは避けられないと先行きを不安視するコメントがみられた。

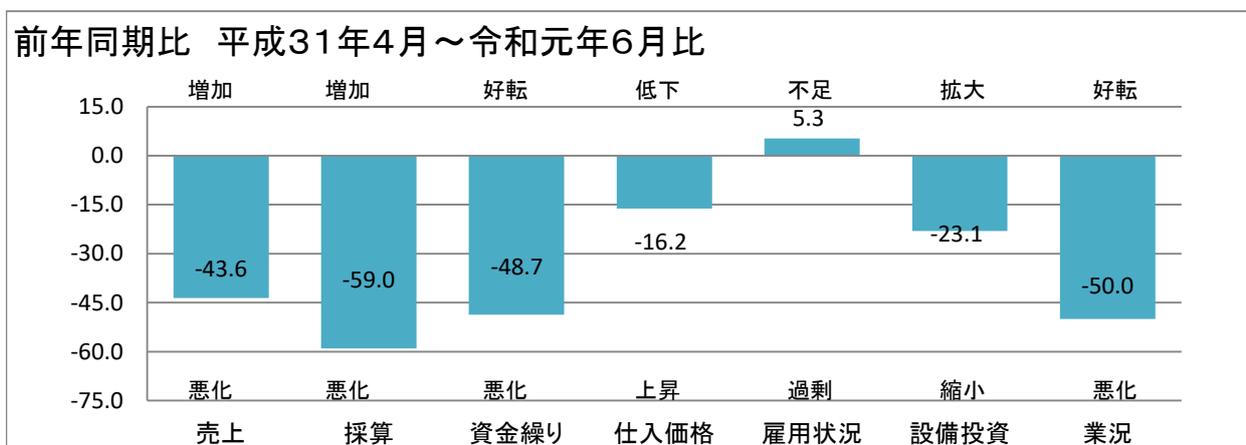
一方、お中元等の季節的需要による売上増加を期待するコメントも見られた。

5. 業種別の景気動向

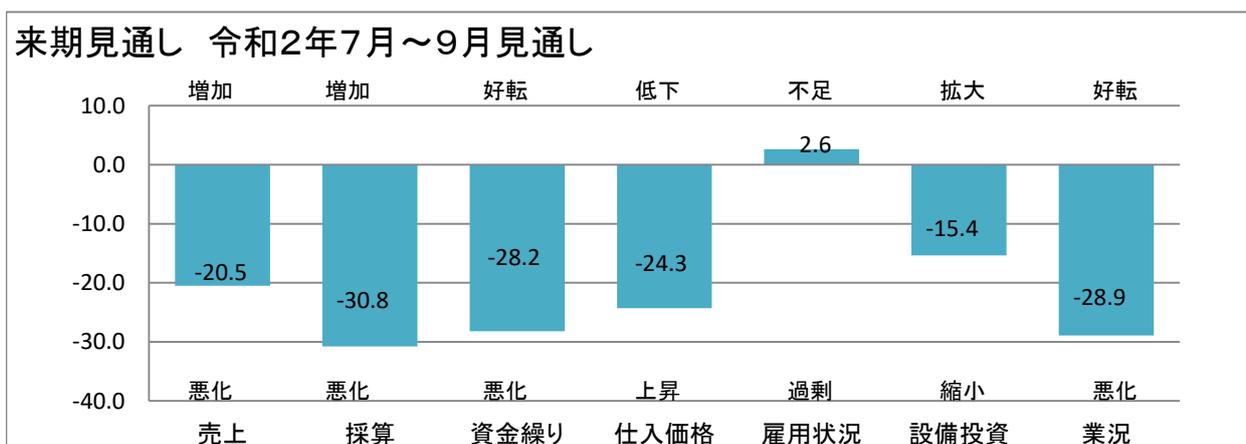
(5) サービス業



前期と比較すると、売上・採算・資金繰り・業況DIが▲50以上となる結果となった。
ほとんどのコメントで、新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少し、催事やイベントを開催できないことや外出自粛等が要因となっている。また、運送業では、製造業の生産量減少の影響を受け、売上・利益とも減少したとのコメントも見られた。

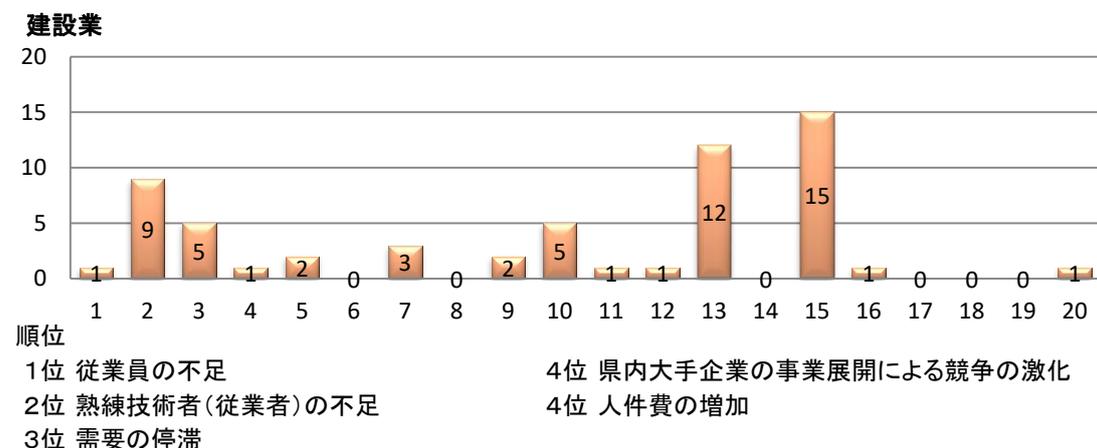
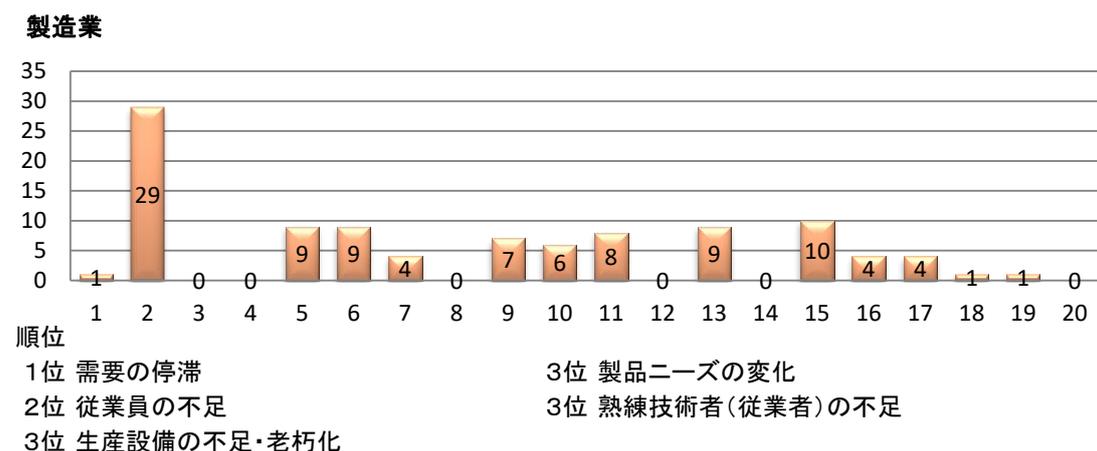
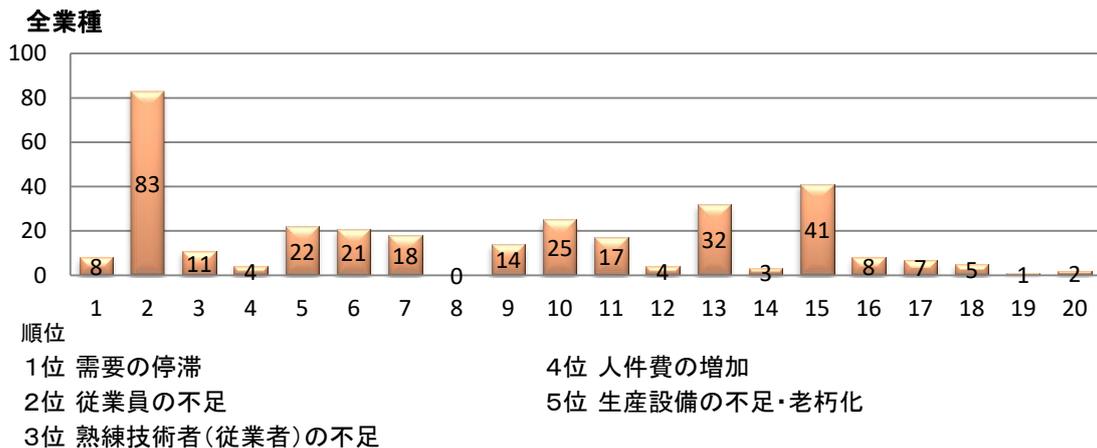


前年同期と比較すると、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となった。
新型コロナウイルス感染症の影響で催事、イベントが開催できないこと、さらに観光客等の人の流れが減少し、売上が悪化したとのコメントがみられた。
一方、情報サービス業では、PC機器の更新需要があり、売上が増加したというコメントが見られた。



来期の見通しについて、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となった。
新型コロナウイルス感染症の影響を不安視するコメントが多くみられ、契約先が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けており、発注が減少するとのコメントも見られた。
また、ワクチンができ、活動が再開されない限り、回復は難しいというコメントも見られた。

6. 経営上の問題点

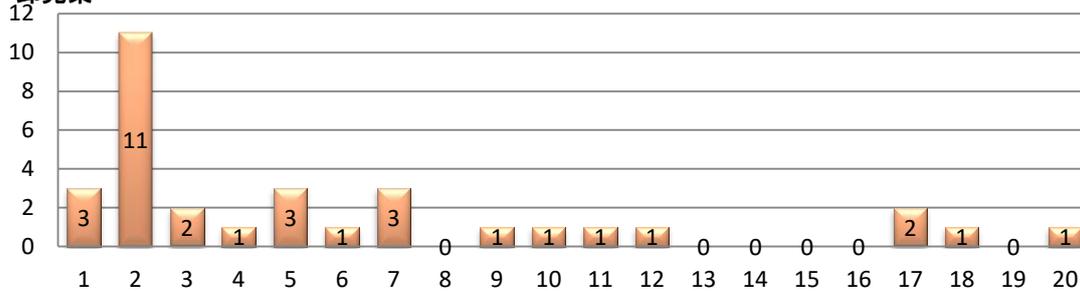


【項目一覧】

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1. 県外大手企業の進出による競争の激化 | 2. 需要の停滞 |
| 3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化 | 4. 新規参入業者の増加 |
| 5. 生産設備の不足・老朽化 | 6. 製品ニーズの変化 |
| 7. 原材料(仕入単価)価格の上昇 | 8. 生産設備の過剰 |
| 9. 原材料・人件費以外の経費の増加 | 10. 人件費の増加 |
| 11. 製品(販売)単価の低下・上昇難 | 12. 原材料の不足 |
| 13. 熟練技術者(従業者)の不足 | 14. 金利負担の増加 |
| 15. 従業員の不足 | 16. 事業資金の借入難 |
| 17. 商品在庫の過剰 | 18. 取引条件の悪化 |
| 19. 円高による海外製品との競争激化 | 20. 代金回収の悪化 |

6. 経営上の問題点

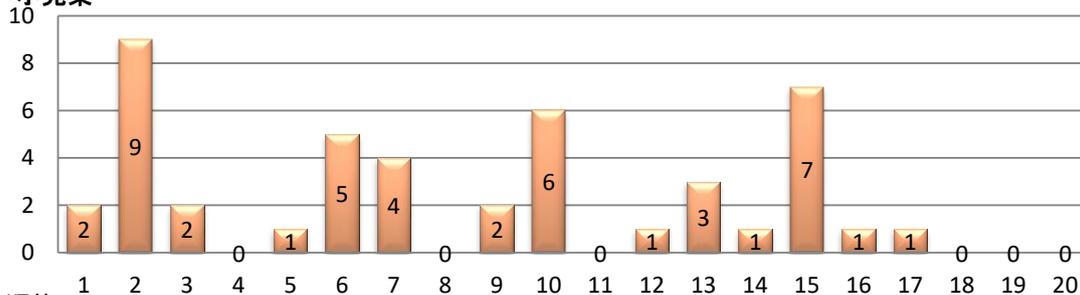
卸売業



順位

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1位 需要の停滞 | 2位 原材料(仕入単価)価格の上昇 |
| 2位 県外大手企業の進出による競争の激化 | 5位 県内大手企業の事業展開による競争の激化 |
| 2位 生産設備の不足・老朽化 | 5位 商品在庫の過剰 |

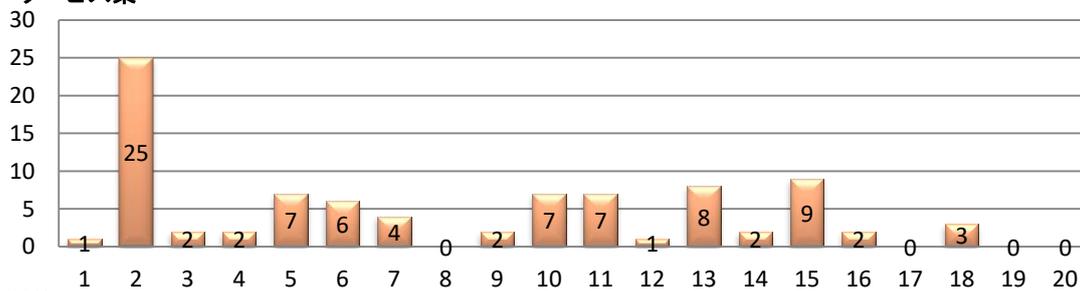
小売業



順位

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1位 需要の停滞 | 4位 製品ニーズの変化 |
| 2位 従業員の不足 | 5位 原材料(仕入単価)価格の上昇 |
| 3位 人件費の増加 | |

サービス業



順位

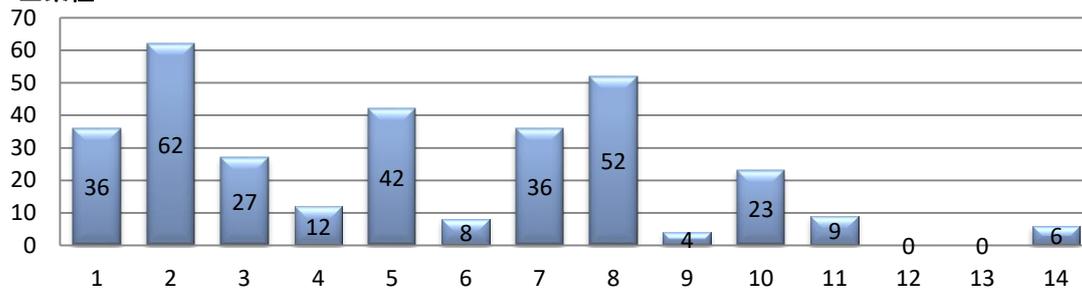
- | | |
|------------------|--------------------|
| 1位 需要の停滞 | 4位 生産設備の不足・老朽化 |
| 2位 従業員の不足 | 4位 人件費の増加 |
| 3位 熟練技術者(従業者)の不足 | 4位 製品(販売)単価の低下・上昇難 |

【項目一覧】

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1. 県外大手企業の進出による競争の激化 | 2. 需要の停滞 |
| 3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化 | 4. 新規参入業者の増加 |
| 5. 生産設備の不足・老朽化 | 6. 製品ニーズの変化 |
| 7. 原材料(仕入単価)価格の上昇 | 8. 生産設備の過剰 |
| 9. 原材料・人件費以外の経費の増加 | 10. 人件費の増加 |
| 11. 製品(販売)単価の低下・上昇難 | 12. 原材料の不足 |
| 13. 熟練技術者(従業者)の不足 | 14. 金利負担の増加 |
| 15. 従業員の不足 | 16. 事業資金の借入難 |
| 17. 商品在庫の過剰 | 18. 取引条件の悪化 |
| 19. 為替相場による海外製品との競争激化 | 20. 代金回収の悪化 |

7. 今後の対応策

全業種

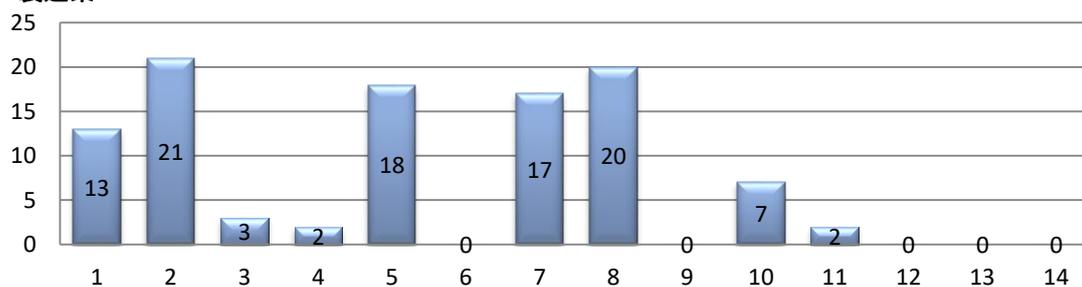


順位

1位 生産性を向上させたい
2位 新規市場を開拓したい
3位 その他の合理化を実施したい

4位 従業員を新規雇用したい
4位 新製品の開発を行いたい
5位 人件費を削減したい

製造業

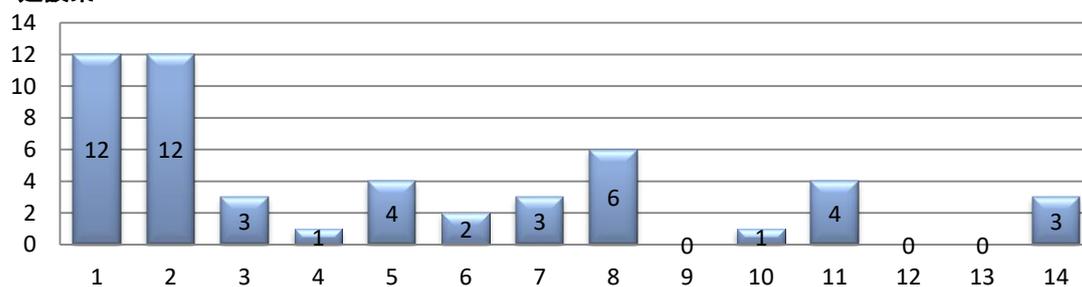


順位

1位 生産性を向上させたい
2位 新規市場を開拓したい
3位 その他の合理化を実施したい

4位 新製品の開発を行いたい
5位 従業員を新規雇用したい

建設業



順位

1位 従業員を新規雇用したい
1位 生産性を向上させたい
3位 新規市場を開拓したい

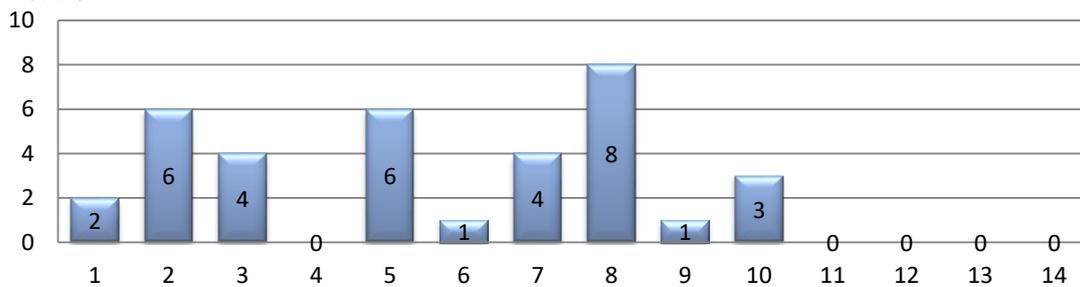
4位 その他の合理化を実施したい
4位 下請発注を減らしたい

【項目一覧】

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1.従業員を新規雇用したい | 2.生産性を向上させたい |
| 3.人件費を削減したい | 4.生産調整を行いたい(操業短縮など) |
| 5.その他の合理化を実施したい(製造工程の簡素化など) | 7.新製品の開発を行いたい |
| 6.金融機関から資金を調達したい | 9.業種転換を行いたい |
| 8.新規市場を開拓したい | 11.下請け発注を減らしたい |
| 10.経営の多角化を行いたい | 13.海外から原料・部品を調達したい |
| 12.海外へ生産拠点を移したい | |

7. 今後の対応策

卸売業

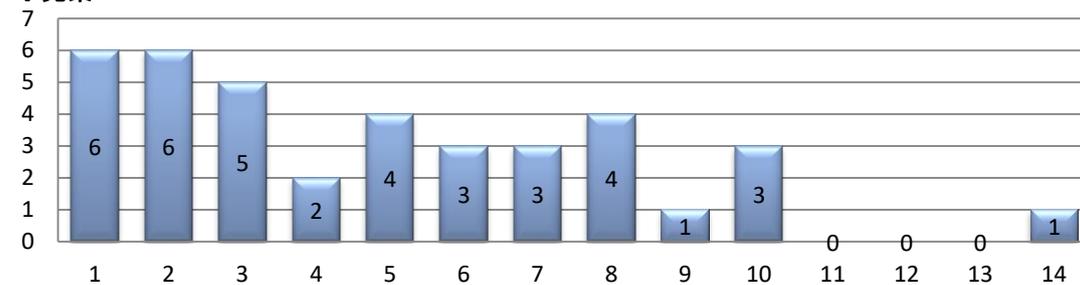


順位

1位 新規市場を開拓したい
2位 生産性を向上させたい
2位 その他の合理化を実施したい

4位 人件費を削減したい
4位 新製品の開発を行いたい

小売業

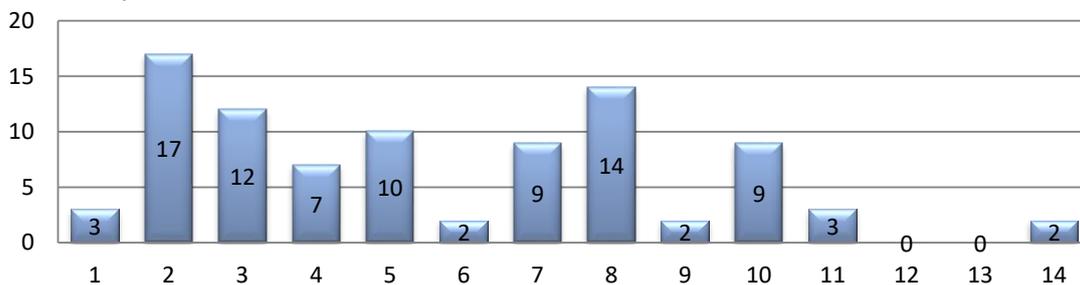


順位

1位 従業員の新規雇用をしたい
1位 生産性を向上させたい
3位 人件費を削減したい

4位 その他の合理化を実施したい
4位 新規市場を開拓したい

サービス業



順位

1位 生産性を向上させたい
2位 新規市場を開拓したい
3位 人件費を削減したい

4位 その他の合理化を実施したい
5位 新製品の開発を行いたい
5位 経営の多角化を行いたい

【項目一覧】

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1.従業員を新規雇用したい | 2.生産性を向上させたい |
| 3.人件費を削減したい | 4.生産調整を行いたい(操業短縮など) |
| 5.その他の合理化を実施したい(製造工程の簡素化など) | 7.新製品の開発を行いたい |
| 6.金融機関から資金を調達したい | 9.業種転換を行いたい |
| 8.新規市場を開拓したい | 11.下請け発注を減らしたい |
| 10.経営の多角化を行いたい | 13.海外から原料・部品を調達したい |

8. 国・県への要望

業種名	事業内容	略名	国県への要望
製造業	オフセット印刷物製造	宮崎	事業継続を守る為の施策の中で、消費税を一旦ゼロにするということとはできないか。
製造業	豆腐製造業	宮崎	税金等の負担の軽減を検討して欲しい。
製造業	印刷業合成樹脂製品製	宮崎	新型コロナウイルス感染症を鑑み、補助金額(総原資)の拡大。
製造業	焼酎製造販売	串間	そもそも、3密こそ良し！多くの人が集まることを前提としている業種(酒類業界)だけに、コロナ禍の収束を願うものである。今こそ、持続化給付金の要件拡大をお願いしたいものである。
製造業	ブロイラー	小林	外食・旅行ももっと役人が積極的に経済活動(消費)をして欲しい。(収入が減らない人という意味)
製造業	製材業	都城	新型コロナウイルスの封じ込めに全力を注いで欲しい。例えばPCR検査費用の負担やどこでも検査しやすい環境づくり等感染の不安による経済活動の停滞をなくし新型コロナウイルスが蔓延する前の社会に一日でも早く近づけることを望む。
製造業	コンクリート製品	日南	軽減免税等の施策の引き続き実施等、コロナ対策時の助成金との拡充支援等。
建設業	塗装業	延岡	県外への営業活動が停滞しているので、支援して欲しい。人件費が高騰しているので、新規採用・中途採用に関する支援や給与を上昇させた企業に対する支援等、人に関する支援をお願いしたい。
建設業	電気工事	延岡	新型コロナウイルス感染症の影響で動きがとれない中ですが、社員のスキルアップ教育(電気関係の技術講習)を延岡で開催して欲しい。

建設業	建設資材の販売施工	宮崎	新型コロナウイルス感染症との共生が叫ばれている中、業界としてもどこまで共生できるのか不安である。
建設業	建設業	串間	従業員を増やしたいが社会保険等会社の負担が大きくなると共に賃金(応援等)に課せられる消費税等、税額の増加も納得しきれず、今一つ積極的に人員を増やす方向に進めない。
建設業	電気工事業	高鍋	新型コロナウイルス感染症の影響で自粛ムードが蔓延している。公共事業の増加を望む。
建設業	タイル施工工事	都城	①職人さん(タイル工)の労務単価(R2.2.14国交省改訂)引き上げを具体的に行うようにしてもらいたい。 ②景気ではないが、職人の社会保険加入の促進をお願いする。5年前の政府の政策で自社社員化した。していない会社と価格面で競争にならない。
建設業	建設業	都城	安定した工事の発注をお願いしたい。
建設業	土木建設業	日南	九州の熊本・大分等での河川氾濫に伴う大規模災害が発生した。早急な復旧が必要なので、先ずは被災された方達の応援に全力で取り組んでいただきたい。
卸売業	業務用食料品卸売	延岡	一日でも早くワクチンが出来るようにして欲しい。
卸売業	鮮魚卸	小林	コロナウイルスで30%前後の売上減が4月以降続いており、大変厳しい状況で、補助金が...
卸売業	業務用製品卸	日向	新型コロナに関連した企業に対する追加支援以外に例として企業単位でのPCR検査無償化、接触確認アプリCOCOAのダウンロード義務化など。コロナとうまく付き合う為の対策が必要だと思う。
卸売業	酒類・食品卸売	日向	昨年10月からの複数税率適用により、事務量大幅増加、早急に税率一本化を実現してもらいたい。

卸売業	青果卸	日南	地元スーパーの購買力の増強、県外から進出のスーパーは、他県からの仕入れにより、日南のためには何もならないので消費者も地元スーパーを応援して欲しい。
卸売業	建築資材卸	日南	特にないが、ただただコロナの終息を願うだけ。
小売業	衣料品・食料品他 小売	宮崎	固定客が高齢層の為、外出を控える方も多し中、集客催事も自重している中では、売上確保の策を見出しづらい。雇用調整助成金は少なくとも、年度内の3月末まで継続してもらいたい。
小売業	酒類食料品小売業	宮崎	コロナ対策をいろいろ打ち出しているのはとてもありがたいことだが、あまりにも表面的な動きすぎて(飲食店のみの対応など)もっと生産者や物販方面にも目を向けてもらえるとても助かる。
小売業	食料品小売業	高鍋	ワクチンの早期開発。
小売業	記念品販売	小林	国の介護報酬の削減により事業者は経営の悪化を招きつつある。また最低賃金の引き上げにより経営を圧迫しつつあると思われる。
小売業	事務機、事務用品 販売	小林	国の政策が地方自治体に多くを支援するものにして欲しい。
小売業	菓子製造業販売	西都	コロナの為、今後の見通しが見つからない事が不安。
小売業	仕出し	日向	現在、直面している問題は、コロナ禍によるイベント等の中止で予約が減少している以外ない。
小売業	小売酒飯店	日南	地方の小さな店の激減は、高齢化社会に大きなマイナス要因と思われるが、この流れは止めることはできないと思う。高齢者が自立して生活できる環境を整えてほしい。

サービス業	民間放送業	宮崎	<ul style="list-style-type: none"> ・経済をまわす仕組み、施策の策定。 ・子育て家庭の援助(児童手当の拡充など) ・プレミアム商品券を県民全員対象に。
サービス業	飲食業	宮崎	<p>知事、市長、その他団体の長の皆様にお願いですが、配下の人たちに安全対策を講じて積極的に街中に出て飲食をするように働きかけてほしい。</p> <p>また、店側は席数を減らしたり、広くとったりしているので、使う予算も少し上げることも考えて欲しい。県、市で言えば、原資は私たちの税金、是非この機会にそれを使い街の経済活性化をお願いしたい。</p>
サービス業	タクシー業	小林	コロナ禍への適格な対応。
サービス業	理美容業	西都	農業と比較すると補助金とか無利子など商人は厳しい。
サービス業	ホテル業	都城	コロナによる影響に対する支援策をお願いしたい。
サービス業	飲食業	日向	コロナウイルスの影響が多く業種にとって深刻となっている。長期化する事も考えながら、対策と運営に取り組んでいただきたい。
サービス業	ホテル業	日南	景気対策は必要と思われるが命の問題として、昨今の自然災害に対する対応が過疎地程、インフラ整備がおざなりで、非常に危険な場所への補強や投資がされていない現状に、国や県は少しでも光を当てるべきではないか。
サービス業	不動産、まちづくり	日南	特にありませんが、飲食店のみの補助金ばかりではなく、県内地元企業向けに減免等をしてほしい。